

報告第 1 号

臨時代理の報告について

富津市教育委員会行政組織規則（昭和 46 年富津市教育委員会規則第 5 号）第 6 条第 1 項の規定により、別紙のとおり臨時代理したので、同条第 3 項の規定によりこれを報告する。

令和 7 年 6 月 19 日提出

富津市教育委員会

教育長 山下 秋一郎

教育委員会の議決事項の臨時代理

富津市教育委員会行政組織規則（昭和 46 年富津市教育委員会規則第 5 号）第 6 条第 1 項の規定により、緊急を要する事項の処理について教育委員会の会議を招集する暇がないと認め、次のとおり臨時代理をする。

令和 7 年 5 月 23 日

富津市教育委員会

教育長 山下 秋一郎



臨時代理第 1 号

富津市教育委員会に係る予算議案（追加分）を、別紙のとおり令和 7 年 6 月市議会に提出する。

令和7年度富津市一般会計補正予算（第1号）追加分（総括）

歳入

(単位:千円)

款・項・目・節	補正前の額	補正額	計	説 明
23. 市債				
1. 市債				
6. 教育債				
4. 保健体育債	209,700	4,800	214,500	学校教育施設整備事業債 4,800
歳入予算要求合計額(節分)	209,700	4,800	214,500	

令和 7 年度富津市一般会計補正予算（第 1 号）追加分（学校教育課）

歳入

（単位：千円）

款・項・目・節	補正前の額	補正額	計	説 明
23. 市債				
1. 市債				
6. 教育債				
4. 保健体育債	209,700	4,800	214,500	学校教育施設整備事業債 4,800
歳入予算要求合計額(節分)	209,700	4,800	214,500	

令和7年度富津市一般会計補正予算(第1号)追加分(総括)

歳出

(単位:千円)

款・項・目・節	補正前の額	補正額	計	説 明
10. 教育費				
2. 小学校費				
1. 学校管理費				
(小学校施設整備事業)				
12. 委託料	4,444	3,443	7,887	天羽小学校消防設備改修工事監理業務委託 3,443
14. 工事請負費	22,680	34,430	57,110	天羽小学校消防設備改修工事 34,430
3. 青堀小学校校舎改築費				
(青堀小学校校舎改築事業)				
12. 委託料	23,565	1,100	24,665	雨水排水計画に係る浸透調査業務委託 1,100
5. 保健体育費				
4. 学校給食共同調理場整備費				
(学校給食共同調理場整備事業)				
12. 委託料	17,213	4,939	22,152	飯野小学校旧調理場解体工事設計業務委託料 4,939

追加分

歳出予算要求合計額(節分)	67,902	43,912	111,814	
---------------	--------	--------	---------	--

令和7年度富津市一般会計補正予算(第1号)追加分 (学校教育課)

歳出

(単位:千円)

款・項・目・節	補正前の額	補正額	計	説 明
10. 教育費				
5. 保健体育費				
4. 学校給食共同調理場整備費				
(学校給食共同調理場整備事業)				
12. 委託料	17,213	4,939	22,152	飯野小学校旧調理場解体工事設計業務委託料 4,939
歳出予算要求合計額(節分)	17,213	4,939	22,152	

報告第 2 号

富津市教育支援委員会委員及び専門調査員の委嘱について

令和 7 年度人事異動に伴い、富津市教育支援委員会委員及び専門調査員を富津市教育支援委員会規則（昭和 48 年富津市教育委員会規則第 6 号）第 3 条第 2 項及び第 7 条第 2 項の規定により、新たに委嘱したので報告する。

氏 名	職 名	備 考
氷見 慶太	君津児童相談所職員	委員
河野 信成	青堀小学校校長	会長
秦野 真紀	大貫小学校校長	委員
渡邊 真奈	富津中学校教諭（保健主事代表）	委員
福原 規之	富津市健康福祉部障がい福祉課長	委員
多田 鮎	富津市健康福祉部健康づくり課総括保健師	委員
池邊 愛	富津市健康福祉部健康づくり課保健師	委員
佐藤 真梨子	飯野小学校教諭	調査員
窪田 恵	大佐和中学校教諭（特別支援学級担任）	調査員

任期（令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日）

令和 7 年 6 月 19 日提出

富津市教育委員会

教育長 山下 秋一郎

報告第 3 号

富津市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する告示について

富津市特別支援教育就学奨励費支給要綱(令和 2 年富津市教育委員会告示第 4 号)
の一部を改正する告示を別紙のとおり定めたので、報告する。

令和 7 年 6 月 19 日提出

富津市教育委員会

教育長 山下 秋一郎

富津市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する告示を次のように定める。

令和7年6月10日

富津市教育委員会教育長 山下 秋一郎



富津市教育委員会告示第3号

富津市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する告示

富津市特別支援教育就学奨励費支給要綱（令和2年富津市教育委員会告示第4号）の一部を次のように改正する。

第5条に次の1項を加える。

- 3 申請者は、就学奨励費の受領に関し、教育委員会が必要と認めるときは、当該受領に関する事務手続を市長に委任することについて同意するものとする。

別記第1号様式中

「

3. 就学奨励費の請求の権限を学校長に委任すること。

」を

「

3. 就学奨励費の請求に関する権限を学校長に委任すること。
4. 就学奨励費の受領に関して必要な場合は、事務手続を市長に委任すること。

」に

改める。

別記第2号様式を次のように改める。

$\text{NO}^\bullet$

世帯の収入状況				住所		児童生徒氏名		学校・学年・特別支援学級名		第1項に おける通減率		※都道府県の地区別区分 地域の級地区分		校長確認欄	
世帯の収入状況				氏名	生年月日	続柄	職業または 在学学校名・学年 (特別支援学級通学の有無)	教 基 準	育 材 教	扶 給 費	助 学 費	生 活 費	扶 助 額	助	
所得控除前の								額	材	給	費	第1	第2	類	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円h (基準額)	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円i (地区別冬季加算額)	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円j 生活扶助基準計 (e×通減率、f～の合計)	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円k 住宅扶助基準	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円I 需 要 額 (a～d、j、kの合計)	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円D 収 入 額	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円比 率 D/I	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円教育委員会担当者	
所得額 (A-B)C								a	b	c	d	e	f	g	
収入額								計							
(C × 1/12)															
通学費を要した者ごとに記入すること															
通学費明細															
施設等の長の証明															
上記の者は															
1. 児童福祉施設に入所中で措置費															
2. 指定療育機関において療育の給付															
保護者氏名				住所		児童生徒氏名		学校・学年・特別支援学級名		第1項に おける通減率		※都道府県の地区別区分 地域の級地区分		校長確認欄	
世帯の収入状況				氏名	生年月日	続柄	職業または 在学学校名・学年 (特別支援学級通学の有無)	教 基 準	育 材 教	扶 給 費	助 学 費	生 活 費	扶 助 額	助	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円h (基準額)	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円i (地区別冬季加算額)	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円j 生活扶助基準計 (e×通減率、f～の合計)	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円k 住宅扶助基準	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円I 需 要 額 (a～d、j、kの合計)	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円D 収 入 額	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円比 率 D/I	
所得控除前の								円	円	円	円	円	円	円教育委員会担当者	
所得額 (A-B)C								a	b	c	d	e	f	g	
収入額								計							
(C × 1/12)															
通学費を要した者ごとに記入すること															
通学費明細															
施設等の長の証明															
上記の者は															
1. 児童福祉施設に入所中で措置費															
2. 指定療育機関において療育の給付															

附 則

この告示は、公示の日から施行する。

富津市特別支援教育就学奨励費支給要綱（令和2年富津市教育委員会告示第4号）新旧対照表

現 行	改 正 案
(申請) 第5条 就学奨励費の支給を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、特別支援教育就学奨励費支給申請書（別記第1号様式）に次に掲げる書類を添付して、当該児童生徒が在籍する小学校等の校長（以下「学校長」という。）を経由して教育委員会に申請しなければならない。 (1) 特別支援教育就学奨励費に係る収入額・需要額調書（別記第2号様式） (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める書類 2 申請者は、前項の規定による申請をするときは、就学奨励費の請求に関する権限を学校長に委任することにより同意しなければならない。	(申請) 第5条 就学奨励費の支給を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、特別支援教育就学奨励費支給申請書（別記第1号様式）に次に掲げる書類を添付して、当該児童生徒が在籍する小学校等の校長（以下「学校長」という。）を経由して教育委員会に申請しなければならない。 (1) 特別支援教育就学奨励費に係る収入額・需要額調書（別記第2号様式） (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める書類 2 申請者は、前項の規定による申請をするときは、就学奨励費の請求に関する権限を学校長に委任することにより同意しなければならない。 3 申請者は、就学奨励費の受領に関し、教育委員会が必要と認めるときは、当該受領に関する事務手続を市長に委任することについて同意するものとする。 別記 第1号様式（第5条関係） 第2号様式（第5条関係）

報告第4号

佐貫小学校と大貫小学校の再配置に係る「校章」の選定について

富津市教育委員会は、佐貫小学校と大貫小学校の学校再配置個別計画検討協議会代表部会において、別紙のとおり「校章」を選定したので、報告する。

令和7年6月19日提出

富津市教育委員会

教育長 山下 秋一郎

◇校章について



デザインの説明または理由等

大佐和の頭文字「O（アルファベット）」と輪をイメージして、大貫と佐貫の子達が相和し、協力し合って学び育ってほしいと願いを込めました。下には波頭を描き、地区に隣接する海から世界へと想像力を養ってほしいと思いました。校章には敢えて小学校名を全部載せました。

報告第 5 号

専決事項の報告について（後援申請）

富津市教育委員会行政組織規則（昭和46年富津市教育委員会規則第 5 条）第 9 条第 1 項の規定により、別紙のとおり専決したので、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 7 年 6 月 19 日提出

富津市教育委員会

教育長 山下 秋一郎

後 援 等 申 請 内 容

申 請 受 付 日	申 請 者	開 催 日	開 催 場 所	事 業 名	承 認 年 月 日
令和7年5月8日	株式会社 UP FLAG GROUP 代表取締役 上畠 健一	令和7年8月11日～17日	イオンモール富津	宇宙大冒険	令和7年5月12日
令和7年5月15日	千葉テレビ放送株式会社 代表取締役社長 青柳 洋治	令和7年12月9日～14日	千葉県立美術館	第20回夏休みエコ絵画コンクール	令和7年5月15日
令和7年5月16日	ヒューマンアカデミーロボット教室 高山 未来	令和7年5月26日～ 10月31日	君津東坂田会場	ロボット製作無料体験会	令和7年5月19日
令和7年5月16日	明るい社会づくりかずさ委員会 会長代行 石井 志郎	令和7年9月1日～24日	木更津市金田地域 交流センター	第3回明るい社会づくりかずさ 委員会ポスターコンクール	令和7年5月19日
令和7年5月30日	木更津工業高等専門学校 校長 先村 律雄	令和7年8月22日	木更津工業高等専 門学校	木更津高専キッズサイエン スフェスティバル	令和7年6月2日
令和7年6月2日	君津地方教育研究会外国語部会 会長 山元 竜二	令和7年8月26日	君津教育会館	第55回君津地方中学校英語 コンテスト	令和7年6月2日

※ 富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項第5号による。

後援等申請内容

申請受付日	申請者	開催日	開催場所	事業名	承認年月日
令和7年5月12日	株式会社かずさアカデミアパーク 代表取締役社長 後藤 建二	令和7年8月11日～11日	かずさアカデミア ホール	第14回アート・クラフト縁日	令和7年5月19日
令和7年5月20日	こどもと本を結ぶ会 代表者 能城 奈緒子	令和7年8月1日	中央公民館	こども公民館カフェ	令和7年6月6日